

『Lines of Sight ～それぞれのアジアへの視線～』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「20 10」



濱口 麻子
1989年生まれ。何事も経験。いろいろな経験をして帰ってきます。半年間のFWで甘ったれた性格を改善されれば嬉しいです。

● 最近のエントリー

- ALL BLUE ～準備篇～
(2010.07.23)
- ALL BLUE 1
(2010.07.13)

● アーカイブ

- 2010年10月
- 2010年09月
- 2010年08月
- 2010年07月
- 2010年06月
- 2010年05月
- 2010年04月
- 2010年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

- 学校

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future



RSS 2.0

10.07.23

ALL BLUE ～準備篇～

[Tweet](#)

[Check](#)

「20 10」 > 2010年07月 アーカイブ

私達のチームは宿泊したゲストハウスの「ナウランガ」のオーナーさんのブルナさんとブルナさんに紹介していただいた「IN HOUSE PRODUCTION」さんの協力のもと、3日間写真展を行うことが出来ました。

予定は

1日目はドゥリケルの学校で展示

2日目は膳町のバネバの学校で展示

3日目はドゥリケルのオールドタウンのテンプルで展示

といった形になりました。

その予定のもと、私たちの主な準備内容は、

- ・室内でも野外でも対応出来る様、台紙に写真を貼る
- ・写真に写っている生物が小学生にも理解しやすい説明文を作成
- ・水族館がどういった場所なのかを説明するためのスライドショー作成

この中でも、台紙に貼る作業はとても苦戦しました。

そもそも、台紙代わりに買った厚紙が不規則な長方形だったので、まずその台紙を正確な長方形にするための計算し、図面を書きハサミで切って作成。

その後、台紙と写真を貼った時に出来る隙の計算し、よれないように貼るのが大変でした。

芸術学校出身の岡田さん召還。

見事な長方形とグループのネームプレートを作成していました。

流石です。



そして、忘れてはいけないのは現地の人の協力です。

私達だけでは写真展をする権限や準備場所の確保などは出来ないので、とても需要でした。

それを説明するための会議も大変でした。

この時は、本当にのっちお疲れ様でした；

いつも、通訳は野尻さん役だったので申し訳なかったです；



(写真展の会議をする様子)

ブルナさんを始め、IN HOUSE PRODUCTIONの皆さん有り難う御座いました。

ウララーが口癖のブルナさん

IN HOUSE PRODUCTIONのメンバー。

ヒップホッパーのキランさん





明るく冗談好きなアジャブさん



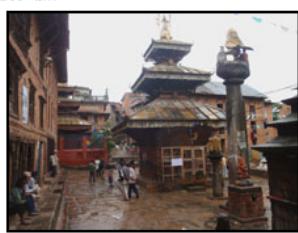
イケメンで寡黙なラムさん



次回は、写真の主な内容と写真展の様子です。
続きは岡田さんのブログにて・・・・

【オマケ】

展示場所のテンブル



停電ふたたび



準備中時の定時連絡



その他



カテゴリ：

post by 濱口 駿子 | 日時: 2010.07.23 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

10.07.13

ALL BLUE 1

[Tweet](#)[Check](#)

ネパール移動前のインドの指定泊でまさかの風邪になり高熱になりダウン；
 ネパール写真展前にこんな状態で大丈夫かなあ・・と思ったんですが、いざ始まって終わってみんなと学校指定泊で再開していた時には、瘦せるどころか太って帰ってきました(笑)
 自分の回復の早さにビックリです。

ネパールのグループ写真展のメンバー紹介。



リーダーの野尻(※普段は眼鏡を着けていません)



デザイン担当の岡田

と私の3人です。

私たちのグループの写真展場所はネパールのドゥリケルで指定泊のカトマンズから車で2時間半ほどかかるらしく、タクシーを手配して移動。



後から移動するグループの人達に見送られ出発。

車にゆられ、40分くらいで周りの景色が段々畑に・・・



美しい田舎に来てしまったなあ～と、思っていたところで予定より1時間も早くゲストハウスに到着。

どうやら、最近道が整備されたらしく綺麗な道路が出来てました。

私は宿泊したゲストハウス「ナウランガ」
 とても面白いオーナーさんと美味しいご飯に癒されました。

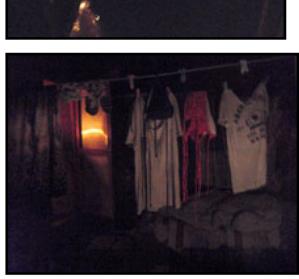


(沢山の絵が飾ってありアートギャラリー化している1階)(ハート型に出てきたフライドライス)

ドゥリケルは、標高が高いので空気が綺麗で霧が出ていなければ、夜には人工衛星が見えるぐらいに綺麗な星空が広がり、昼間は絶景が見えるところでした。

ただ、バラナシのようによく停電してましたが(笑)





【オマケ】

岡田と一緒にネパールの民族衣装を作りました。
着心地抜群です。



カテゴリ：

post by 演口 駿子 | 日時: 2010.07.13 | [パーマリンク](#) | [コメント \(1\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)